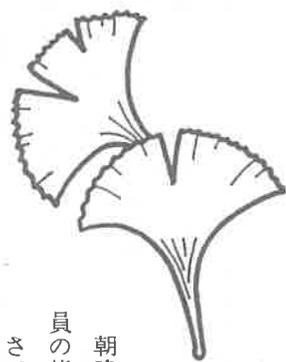




# 第23回技術講習会のご案内

銀大10期生 田口 博規



朝晩めっきり肌寒くなって来ましたが、会員の皆様方おかわりございませんか。

さて、平成6年度の同窓会だよりで庶務部及び学術部よりご案内が在りましたように、今回平成7年度銀大同窓会第23回技術講習会は、銀大10期生が担当することと成りました。これをお受けするにあたり、次のようないきさつが在りました。

平成6年度の同窓会評議員会において、同窓会講習会の出席者が次第に固定化してきた傾向が伺え、若年層の出席率が低下してきた事もあり、同窓会の活性化を目的に「ありかた委員会」を発足し、検討をなされた結果、各期ごとに持ち回りで同窓会講習会を企画するという事を決議されました。ではここで同窓会評議員会の内容をご紹介します。

「エーでは、何期生からスタートするか？若過ぎては経験が足りないし、卒後20年では、仕事においてはプロフェッサー、しかし頭が堅くなりかけているのでは…それでは、卒後15年ということで銀大10期生からということ…。そして次年度、平成8年度は11期生が卒後15年、平成9年度は12期生というふうにと同窓会講習会の企画運営をもちまわりで担当していくということですね。

担当期で独自の構想をもって会場設定、技術講習会、文化講演等、さらにはメインイベント？の同窓会懇親会を企画してもらおうとして、企画が変わっただけで参加者が増えますか？技術講習会の内容については今までも

多種多面で素晴らしい講習会だったと思えますが…。

そのとおりです。しかし今回の試みの目的は同窓会の活性化で、極端な話ですが会員全員が役員のつもりでこの会にかかわれば、必然的に参加者は増え今後が続いて行くのではないのでしょうか…。

ということで、今回10期生が担当し、11期生の評議員2名が来年度の準備委員として企画に参加します。さらに今回は試行的に20期生にご協力頂いて、10、11、20期生による運営委員会を設け、同窓会評議員会と相談しながら同窓会技術講習会すべての運営にあたるという事です。」

今回の10期生による講習会は、前年度の通信欄による会員の皆様のご意見要望の内、現役で職についていないと、なかなか出席しにくい。仕事を離れた者も参加出来る様な雰囲気と講演を、「検査の現状に即した講習会および各専門部会の技術講習会がよい」というご意見を考慮致しまして、現役を離れた方や特に学生諸君を含む若年層の同様に臨床検査の各職域の立場においていかに横のつながりが深く重要なものであるかを再認識して頂きたく、今回の企画に至りました。さらに、会場については、我々の母校に戻る機会を作る為もあって、銀大の校舎（講義室）を総会・講習会場にお借りして、同窓会懇親会を菊南温泉ホテルに準備致します。（送迎バス有）

文化講演をお願い致しました大野やまびこ塾長のお話しは、本紙に掲載

に  
実体験があつてこそ気付く事の出来た人の心・命について、その講演を聞いた多くの人々に勇気を与えていらつしやいました。その感動は、現役をはなれた方、家庭に入っている方、遠く県外から帰ってこられる各会員の方も来たかいがあつたとおっしゃって戴けると確信致しております。

第23回技術講習会の内容について簡単にご紹介致します。

テーマを「悪性腫瘍へのアプローチ」と題して、6つの異なった専門分野の立場からパネルディスカッション形式で紹介していきます。尚、今回のすべてのパネリストは、銀大10期生により構成され、臨床検査技師会においても、各専門分野の研究班長等で頑張っているスタッフを集めました。

最後に各会員の皆様におかれましては、学生諸君からOBの方々まで、お忙しい中、万障くり合わせの上ご参加ご協力のほどよろしくお願い致します。

## 第23回 技術講習会

銀大10期生特別企画

「悪性腫瘍への  
アプローチ」  
尿沈渣からDNA検査まで

### 司会進行

化学及血清研究所

原田 精一（銀大10期）

### 司会・アドバイザー

国立熊本南病院技師長

広瀬 英治（医技専7期）

### パネリスト

● 一般検査の立場から

国立熊本病院

佐々木 康雄

● 病理細胞診検査の立場から

鹿児島大学医学部付属病院

二反田 隆夫

● 血液検査の立場から

国立再春荘病院

西浦 明彦

● 輸血検査の立場から

鹿児島赤十字血液センター

永吉 裕二

● 生理検査の立場から

熊本市医師会地域医療センター

工藤 圭子

● 遺伝子診断の立場から

宮崎大学医学部付属病院

山本 成郎

# 銀杏学園短期大学



—生命をみつめて—

■文化講演■

## 『さよならのあとに』

講師 大野 勝彦先生

牛蒡し(とうもろこし)  
足もし(あし)  
まだ起きよる  
気力あり



プロフィール

昭和19年2月20日

熊本県菊陽町に生まれる。高校卒業後、家業の農家(ハウス園芸)を営む。

平成元年7月22日

農作業中、機械により両手を切断。入院3日目より、湧き出る「生」への想いを詩に託す。さらに2ヶ月目後には、その歎びを水墨画に表現する。

平成2年7月22日

一年間書きだめた詩を一冊の本「両手への讃歌」として、自費出版。

平成2年8月

熊本県立劇場で詩画の個展を開催。

平成3年2月

水墨画集「両手への讃歌」出版。

平成3年3月

阿蘇・長陽村・民芸茶房「古今亭」にて個展を開く。

平成3年7月

「両手への讃歌」で第9回熊本現代詩新人賞受賞。

平成3年11月

山口県萩市にて個展を開催。

平成4年11月

熊本日日新聞社「豊かさ作文コンクール」グランプリ受賞。

平成5年7月

「さよならのあとに」出版。

現在

菊陽町で「やまびこ塾」主宰。年齢・職業の様々な男女が集い読み、書き、生き方を語り合う塾で、多くの塾生が巣立つ。熊本ほか各地で講演会を開く。学校や施設、企業など多数。

さよならのあとに

さよならのあとに

これでもいいと思った

一人ぼっち

ここから歩いて行こう

何度もつぶやいた

追いつがる勇気もなく

ただ惜別の時の恐怖が

私を包みこんでいた

昔の記憶を

一生懸命消そう

それがただ一つの道と

思っていた

億病な自分が闇の中で

こっちへ来い

こっちへ来い

いつも手招きをしている

それでも

この二本の足だけは  
しっかりと大地を  
踏みしめていた

今がスタートだ

ここから

飛び立つのだと

一筋の光をくれたのは

三人の子供達

病室の中で

楽しくはしゃぐ

その笑顔の中の

本当の心に触れた時

私は鳥になり

大空に舞い上っていた

負けてたまるかという

気負いも

気がつく

「ありがとう」に

変っていた

いつか時が流れ

さわやかな風が吹いている  
何事もなかったように

こうして私の新たな旅は始まった。この心を道連れに、自分の道を

歩いて行きたい。道端に咲く一つ一つの花にも、「可愛いね、いつから

そこにいるの」とやさしい声をかけたい。しゃがみこんで、手にふれて、

心を開いて会話したい。ありがたい事に、天がそれだけの時間を私にく

れた。今逢う人すべて、一つのドラマを持った主人公にみえる。残され

た時間など、誰れにもあとわずか、体が欠けたお陰ですばらしい出逢い

をいただいている。福祉の問題にしても、要求するのはいいが、受ける

側の心のあり方を友と語りたい。一つのリングでも「ありがとう」と食べ

るのと、「たったこれだけ」という思いで口に入れるのでは、ずい分味も

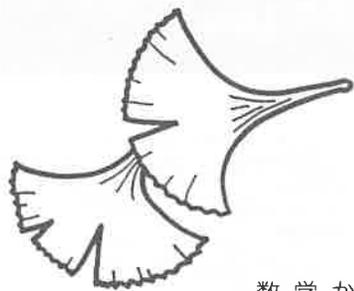
違ふと思うから。心配かけた両親もいつか土に返るだろう。気付くと、

子供達もすでに旅立ちの用意をしている。妻と二人この義手をつけての

旅も楽しさろう。出逢いがすばらしいほど別れが辛いということも肝に

銘じてゆっくり歩いて行きたいものだ。

この本は「両手への讃歌」を実に多くの方に読んでいただき、その励まし言葉に筆を執りました。入院中の時から、墨絵、今の思いなどおよそ一冊の本としては、こっけいなのかも知れません。それでも、これが私の全てだし、この両手と同じでかくしようのない、そして湧き出づる思いなのです。小さな微笑がひとつ届きますように。





## 福岡県支部 発会式に ついて

医技専3期生  
山辺 浩人

福岡県には、医技専、銀杏短大の同窓生が300名程度在任しているとのことである。今回の発会のいきさつは、福岡県内に住む同窓生を対象に「交流を図ろう」と、中堅の人達が集って、酒を飲みながら世話を焼いて出た。それがそもそもの始まりである。

臨床検査技師という職業を選んで、目的を持って学んだ学生時代の思い出を語り合うのも結構である。しかしマルチメディアなど、情報の多様化するこれからの時代に、「お互いに生活の中でも、職場でも同じ価値感で意気に感じる点もあるのでは？」、「一回だけの語らいの場ではなく、有意義な話しができることで、こういう仲間の居ることは大切ななあ」と思えるような会にしていければと、苦勞しながら発会にこぎつけたわけである。

平成7年9月9日、福岡市吉塚のサンヒルズホテルにて銀杏短大の野中学園長、梅橋同窓会会長、福岡県臨床衛生検査技師会から占部副会長と出席をお願いし、発会式を行った。日常の仕事を忘れて脳細胞を活性化するお手伝いができる会にしようとして、支部規約を作り、テーマを身近なものにした講演会など、毎年一回開催したいと思っている。会の名称も福岡の「福」と銀杏の「杏」を取って「福杏会」と称し、同窓会会則に従い親睦と連携を深めたい。平成7年8月23日から9月3日まで、ユニバーシアード'95福岡大会が開催され、ドーピ

ングスタッフとして一部の同窓生が参加し、ボランティアとしての刺激を受けたい想いを出した。また、福岡ではパンパシフィック水泳大会の開催も決まり、アジア大会の誘致の話もある。IOCのサマランチ会長のコメントでは「福岡はオリンピック開催も可能だ」ということである。博多の「のほせもん」気質で「その気になって」でもなろうが、いい意味での仲間意識を持った価値感を、会員がどのように理解し、自分のものにしていくか。問題点もあるだろうが、この支部がいろんな面で支援のできる組織として、存在感のあるものにしていきたい。

## 速報！十二期生の近況報告だ

化血研 西村 伸一郎

夏期休暇中に化血研の本所に寄ったのが、いけなかった。正木氏につかまり、同窓会誌への投稿が依頼されたのである。久しぶりに様子を見に訪れたつもりだったが、頭の中が真っ白になり気分が悪くなった。しかし、彼のスガルような目に

我々の期が中心になって技術講習会を担当する(御存知のように、今年から卒業生が十期生より

順番に毎月に企画運営することが決まった)のは2年後である。

ところが、我々はすでに活動している。とは言っても、4・5名に電話連絡して、伝言形式で飲み会の連絡を広げた。それでも昨年の秋からすでに3度も集まってしまった。

卒業して十年余り。昔話に花が咲き、昔と変わらない部分と変わった部分がある。あるいは、学生時代はほとんど会話してない事を途中で気づき、お互いになぜか感心する。などなど。

3度も会合を開けば、思った以上に連絡がとれるようになる。特に女性は、姓が変わっているのに追跡しにくい。ところが十名も寄れば、ほとんど状況がつかめる。

余談だが、卒業後十年目には必ず集まることをお薦めする。担当行事の事は抜きにして、次に集まる月を決める(年に1回または2回集まる)ようにする。とにかく酒を飲む!

我々は、今年の技術講習会までに同期内での連絡網をつくる予定である。集まって酒を飲み交わしていると、自然に成すべき事が皆でわかるようになる。負担が個人に集まらないように話し合い、スケジュールを立てると次回に集まるのが楽しみになる。

## 庶務部 より

会員の皆様には益々ご健勝のことと存じます。

毎年、2月に行われる同窓会技術講習会が今年度は12月に開催されることになりましたので、少しあわてている庶務部……という書き出しを昨年もこの同窓会だよりに書いたような気がします。

あの時は同窓会だより発送のための名簿整理におわれていたのですが、今年はさらにその業務に輪をかけてパワーアップしております。

と、いうのも平成4年度に発行したきり音沙汰なしでした同窓会会員名簿を、いよいよ今年度平成7年度に発行する運びとなり、現在その準備を行っているからです。このたよりができる時には各期の評議員の皆様をお願いしての名簿確認作業を進めているところか、または各施設の会員の皆様の名簿確認を行っているところかと思えます。これらの作業は庶務部、というより各期の評議員の皆様並びに施設の皆様の大変なお世話になるもので、皆様のご努力によって名簿が発行できるものです。どうぞ、名簿をお楽しみに。

なお、今回の名簿も前回同様終身会費(¥5,000)をお支払い戴いた会員の皆様に送料無料でお送りするものです。

会費を納入されたにもかかわらず、御連絡先の不明等で名簿をお渡しできていない方も若干おられますので、もしお知り合いにそのような方がいらっしゃったら、御手数ですが庶務部までお知らせください。

なお、このあと終身会費を納入された方にも、名簿の在庫がある限りはお渡しできると思っています。

庶務部においても連絡先変更を下記にて受け付けておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

庶務部：〒860 熊本市清水町大窪819 銀杏短大内 同窓会庶務部  
TEL. 096-344-7611

現在、銀杏学園短期大学同窓会会員(卒業生)は2,851名です。2年後くらいには晴れて(?)3,000名の大台に乗ることでしょう。その時にはぜひ、盛大に懇親会をやりましょう!

**新発売**

精度管理用血清 (正常域)  
**液状ナスコール-N**

精度管理用血清 (異常域)  
**液状ナスコール-A**

■特 徴■  
\*液状品であるため、凍結乾燥品にみられる復水による誤差がありません。  
\*信頼性の高い分析値を表示しています。  
\*透明度に優れています。

発売元 日本商事株式会社  
大阪市中央区石町二丁目2番9号

ポリアミノ酸粒子を担体とした  
**ニューセロクリット**  
シリーズ

HBs抗原測定用試薬(定性180回用他)  
**ニューセロクリット-HBs**

HBs抗体測定用試薬(定性180回用他)  
**ニューセロクリット-抗HBs**

HTLV-1抗体測定用試薬(定性100回用他)  
**ニューセロクリット-抗HTLV-1**

梅毒TP抗体検出用試薬(定性160回用他)  
**ニューセロクリット-TP**

発売元 三光純薬株式会社  
東京都千代田区岩本町1-10-6

■ニュータイプの  
酵素コントロール血清  
ヒト型酵素コントロール血清

**セラクリア®-HE**

★セラクリア-HEは、分画ヒト血清をベースにヒト細胞由来精製酵素を添加調整した信頼性の高い酵素測定用管理血清です。  
★IFCCおよびJSCC動法などに従ってくり返し測定した分析値を表示しています。  
★ヒト型酵素を添加していますので、これまでの管理血清では得られなかったすぐれた精度管理結果が期待出来ます。  
★従来の凍結乾燥品に比べ溶解性、透明度にすぐれています。

発売元 日本商事株式会社  
大阪市中央区石町二丁目2番9号

■化血研のC型肝炎検査用試薬

HCV関連抗体検出用試薬(96回用)  
クモセロ EIA  
**「HCV NS-Ab」**  
(Chemo-Sero EIA 「HCV NS-Ab」)  
●HCV抗体のうちNS5及びNS4抗体を検出します。

HCV Core 抗体測定用試薬(96回用)  
クモセロ EIA  
**「JCC-2」**  
(Chemo-Sero EIA 「JCC-2」)  
●治療効果判定の指標に有用です。

発売元 オーソ・ダイアグノスティック・システム株式会社  
東京都江東区東陽6-3-2

同窓会—運営委員会—事務局  
↓  
副委員長

### 10期 (27名)

原田 精一 西浦 明彦 田口 博規  
佐々木康雄 永吉 裕二 二反田隆夫  
山本 成郎 東 和也 北里 浩  
村上 智幸 古庄 啓介 富永 邦夫  
三浦 英揮 林田 隆弘 領田 博之  
井上登史男 石橋 美幸 中村 佳子  
天久 真理 古沢佐代子 内野美奈子  
光江ふさみ 郡山 和枝 工藤 圭子  
山田 憲子 新見 昌子 竹島奈保美

### 11期 (2名)

木場 博幸 正木 孝幸

### 20期 (11名)

黒田 真文 大垣 幸 今里 和美  
岩田 倫子 谷川 朋子 塚本 恵  
前原 信代 松山 真澄 米満 俊江  
渡辺 直子 外口憲一郎

九州屈指の私立医療短大

# 銀杏学園短期大学

ぎん きょう

深い教養と人間性に富む医療  
技術者を育成する短大

理事長・学長 医学博士 野中 實男



#### ■衛生技術科(男女)

(3年制)100名

○特 典 臨床検査技師育成  
臨床検査技師国家試験  
受験資格取得

○就 職 医療機関・研究所など

#### ■看護科(進学課程・男女)

(2年制)40名

高卒及び見込みの者で  
准看資格者  
看護婦(士)育成

○特 典 看護婦(士)国家試験  
受験資格取得

○就 職 医療機関

#### ■推薦入試

	受付期間	試験	発表	試験科目
衛生	7年11月14日(火) ~11月24日(金)	12/1(金)	12/8(金)	国語(現代文のみ合作文)・理科I 面接・健康診断 (地学分野を除く)
看護	7年11月14日(火) ~11月24日(金)	12/1(金)	12/8(金)	国語(現代文のみ合作文)・看護学 面接・健康診断

#### ■一般入試

	受付期間	試験	発表	試験科目
衛生	一次 8年1/8(月) ~1/19(金)	2/1(木)	2/9(金)	数学I・II、英語I・II、理科(物理・化学 ・生物の中から1科目選択、但し、理科I の当該分野も含む) 面接・健康診断
	二次 8年3/8(金) ~3/13(火)	3/22(金)	3/26(火)	
看護	8年1/8(月) ~1/19(金)	2/1(木)	2/9(金)	基礎科目(国語・数学I・英語I) 看護基礎医学・看護学・面接・健康診断

募集要項 干共1,000円(小為替) 学生部教務課

## 銀杏学園短期大学

〒860 熊本市清水町大窪819番地  
電話(096)344-7611代表 電話(096)356-5656(教務課)